

地区スローガン：「Bring up Engagement エンゲージメントを育もう」

クラブ方針：「進化」keep on smiling

国際ロータリー第2790地区 第3グループ
千葉西ロータリークラブ
Rotary Club of Chiba-West
WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 渡邊 岳 仁 幹事 長坂 圭 将
例会場 千葉スカイウインドウズ 東天紅 センシティブタワー23階
TEL 043-238-5555
例会日 毎週火曜日 12:30~
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : <https://www.chibawest-rc.net/>



■ RI 会長代理アドレス / RI 会長代理 李東建 様 (元 RI 会長)

尊敬する第 2790 地区のロータリアンの皆様へ

美しい日本の千葉県で、秋をもたらず 10 月に第 2790 地区カンファレンスの特別な機会に、RI (国際ロータリー) の会長、R. Gordon R. McNally 氏の代理として、お祝いの言葉を申し上げたいと思います。さらに、第 2790 地区ガバナーの鶴沢和広さん、パストガバナー、仲間のロータリアン、遠方からの尊敬すべきゲストの皆様にも、感謝の意を表明したいと思います。また、第 2790 地区カンファレンスの準備における鶴沢和広ガバナーのご尽力にも感謝しております。

ゴードン会長は、2023-24 年の RI 会長テーマである「世界に希望を生み出そう (CREATE HOPE in the WORLD)」を紹介し、優先的にメンタルヘルスに焦点を当て、バーチャルな交流を通じて平和を築き、女性の力を高めるという 3 つの主要な会長イニシアティブに焦点を当てました。これらの取り組みは、「世界に希望を生み出そう (CREATE HOPE in the WORLD)」運動を象徴し、本日の第 2790 地区カンファレンスでは新たなインスピレーションを得ることを心待ちにしています。

国際ロータリーは、世界を改善するという継続的な使命に専念し、ロータリーのモットーである「超我の奉仕 (Service Above Self)」を実践しています。残念ながら、私たちの社会は、国籍、人種、宗教、性別などの要因に根ざした差別の事例を今なお目撃しています。ロータリーは、多様性、公平さ、包摂 (DEI) を受け入れ、より調和のとれた世界を育むことに堅く取り組んでいます。DEI を通じて、第 2790 地区カンファレンスに参加される皆様が、理解、尊重、包摂の文化を共に築き上げ、異なりを祝い、より統一的な社会を強化することを願っています。

あらためて、ゴードン会長を代表して、第 2790 地区で開催された地区カンファレンスを成功に導いた皆様に心からのお祝いを申し上げるとともに、第 2790 地区の繁栄と成長、そして皆様のご家族の幸福をご祈念申し上げます。

ありがとうございました。

■ RI 現況報告 / RI 会長代理 李東建 様 (元 RI 会長)

第 2790 地区の鶴沢和広ガバナー、仲間のロータリアン、そしてゲストの皆様、本日こちらの RI (国際ロータリー) のゴードン・R・マクイナリー会長の代理として、最近の成果のハイライトやロータリーの現状について皆様に報告できる機会をいただいたことを大変嬉しく思います。



過去数年間の COVID-19 の困難にもかかわらず、私はロータリーがこれらを克服し、勢いを取り戻し、強力な復活に備えていると確信しています。今日、私たちが一堂に会するこの日、私の心からの願いは、鶴沢和広ガバナーのリーダーシップのもと、第 2790 地区がより大きな成長と発展の年を経験することです。

皆様の献身と、世界中で 120 万人のロータリアンのサポートのおかげで、非営利団体である国際ロータリーは財政的に健全で安定しており、その強さを維持しています。RI の収益は、2021-22 年のロータリー年度に 1 億 6,000 万ドルに達しました。そのうち約 77% の収益は会費から得られました。そのため、RI は会員数の増加を強調しており、会員を維持し増やさなければ、財政的に安定したままではいけないと考えています。残りの 23% は、その他の収入源、サービス、その他の活動から得られました。2021-22 年のロータリー年度では、RI の支出が収益を約 100 万ドル上回りました。2022 年の COL (Cost of Living) の決定に伴い、RI の半期ごとの会費は、次の 3 年間でそれぞれ 1.75 ドルずつ増加し、クラブへのサービスの向上を図り、それによって RI はある程度財政的に安定を保つことができるでしょう。

ロータリーは国際的な組織であることを示す、19 名の理事からなる RI 理事会によって運営されています。また、ロータリー財団は 15 名の理事からなるトラスティ（信託委員会）によって監督されています。これら 2 つのグループ、つまり RI 理事会とロータリー財団のトラスティは、我々の組織の事務を専門的に運営するために大きな責任を負っています。ロータリーの運営は RI 事務局によって支えられています。事務局は、ジョン・ヒューコ (John Hewko) 事務総長をトップに置く 1,100 人以上の献身的なスタッフから成り、世界中のロータリークラブとロータリアンをサポートしています。RI 事務局は、日本オフィスや情報技術に関するプネ (Pune) オフィスを含む 6 つの国際オフィスからなります。

ゴードン会長が 2023-24 年の会長テーマである「CREATE HOPE in the WORLD (世界に希望を生み出そう)」を紹介した際、そのビジョンは明確でした。彼の目標は、善行を行いたいという情熱を持つすべての人を歓迎するために、ロータリーの存在を多様なスタイルで確立することでした。彼は本年度世界中に希望を植えつけるために設計された 3 つの重要な会長イニシアティブに焦点を当てています。メンタルヘルスの優先、バーチャルな交流を通じた平和の構築、そして女性の力を高めることです。

今、緊急のトピックに触れたいと思います。会員に関する懸念です。各ロータリアンは国際ロータリーとともに貴重な資産であり、ロータリーの将来はその会員にかかっています。しかし、ご存知のように過去 20 年間、我々の会員数は約 120 万人のままで推移しています。我々は非成長の状態にあり、会員の人口統計は高齢化の傾向にあります。積極的に基本的な変化の追求を行わない限り、ロータリーは停滞する危険があります。知識を行動に変えるのは今が最適の時であり、革新的な会員モデルを探索する必要があります。国際ロータリーは、衛星クラブ、E-クラブ、パスポートクラブ、企業クラブ、活動分野に基づくクラブ、学友中心のクラブ、およびロータアクトクラブを含む多様な新しいクラブモデルを通じてクラブの柔軟性を受け入れるよう私たちに奨励しています。

来年の 5 月 25 日から 29 日にかけてシンガポールで開催される RI 国際大会が予定されています。このイベントで世界中から集まるロータリアンたちとの友情を深め、交流を高めることを楽しみにしています。第 2790 地区のロータリアンの皆様に、多くの意味で忘れられない集まりとなることを約束するため、ぜひ参加していただきたいと強くお勧めします。

第 2790 地区は、2,678 人の会員を持つ 83 (内衛星 1) のクラブを持っており、それは皆様の素晴らしい努力の賜物です。また、貴地区には AKS (Arch Klumph Society) のメンバー 1 名と、アーチ・クランフ・トラスティズ・サークル、大倉崇氏、および大倉龍子氏を含む、合計 126 名のメジャードナーシップメンバーがいることに感銘を受けます。これは、貴地区がロータリー財団への献身を示しています。さらに、大倉崇氏は、今年のロータリー年度に既に 3 万ドルのメジャーギフトを寄付されたことも素晴らしいことです。寄付に関して、第 2790 地区はゾーン 2 の年次基金への寄付と総寄付額においてトップ 5 にランクインしています。私にとって、ゴードン会長の代理としてここに立たせていただくこと、そして皆様と友達になることは本当に名誉なことです。

理事会は最近、いくつかの重要な決定を行いました。それには、ロータリー研修センターへの地域別柔軟性を提供するための方針の変更、Rotary マガジンの未払いサブスクライバーが 30% 以上のクラブを「非準拠」と定義する変更、Rotary マガジンの定期購読価格を 1 号あたり 0.50 ドル引き上げること、新しい会員行動規範の承認、および新世代奉仕交流 (New Generations Service Exchange) とアフィニティカードプログラムの戦略的整合性評価の見直し、変更管理活動と既存契約に基づいて、これらのプログラムのリソースを適切な場合に削減することなどが含まれています。

ロータリーは多様性を重視し、DEI (多様性、公平さ、包摂) の声明を持っていますが、これらの原則を特に私たちが奉仕するコミュニティにおいて、すべての行動に実際に取り入れる具体的な計画が必要です。2020 年にロータリーは DEI タスクフォースを設立し、地域ごとの違いや優先事項を考慮した、測定可能な成果を持つアクションプランを作成する取り組みを行いました。

最近、評議員はさまざまな決定を承認しました。評議員は、ロータリー財団、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、およびワールドビジョンの間で新しい戦略的提携を設立し、ロータリー・ヘルシー・コミュニティ・チャレンジの開発と実施に関するものです。評議員は、多様性、公平さ、包摂の行動計画の実施についてトラスティズと理事会に助言するための共同 DEI アドバイザリーカウンシルの設立に同意しました。

ロータリー財団は 2020 年 1 月に「ロータリー災害対応基金」を設立し、資金の有無に依存して最大 2 万 5,000 ドルまでの助成金を提供することとなりました。2022-23 年度には、この基金から世界中の 321 件の災害対応助成金に対して合計 14,788,668 ドルが承認されました。

ロータリー財団は「プログラム・オブ・スケール助成金」を導入し、ロータリーの焦点領域に合致する広範な地理的地域や多くの人々に利益をもたらす 3~5 年間の活動をサポートしています。これらの助成金は、実績のある成功した活動に対して割り当てられ、年次で競争的な提案プロセスを経て授与されます。2020 年以来、3 つの助成金が授与されており、今年度の申請締切は 2023 年 6 月です。2022-23 年度の実績者は、「エジプトにおける子宮頸がん撲滅のための結束 (United to End Cervical Cancer in Egypt)」で、カイロとその周辺で子宮頸がんの啓発と予防を行うロータリー主導の取り組みです。こ



のプログラムは、この予防可能ながんを撲滅するための国家戦略の策定を目指しています。

評議員は、チュラロンコーン大学のロータリー平和センターを 2023 年 8 月 31 日までに閉鎖することを決定し、アジアで新たなパートナーシップの機会を探すためのサーチコミッティの設立を承認しました。また、評議員はイスタンブール、トルコのバフチェシェヒル大学を、新しいロータリー平和センターのホストパートナーとして選び、プログラムは 2024 年 2 月に最初の応募プロセスを開始し、最初の学生グループは 2025 年 1 月に期待されています。

ロータリー財団について話すと、2022-23 年のロータリー年度に 1,098 件のグローバルグラントが授与され、平均額はグローバルグラントあたり 62,551 ドルでした。我々の目標は、より少なく、より大規模で、より影響力のあるプロジェクトに焦点を当てることであり、これらの数字はその方向に向かってポジティブな傾向を示しています。

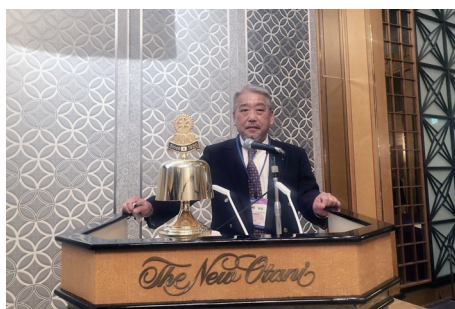
ポリオプラスプログラムへのコミットメントについては、このプログラムの驚異的な進展と最終目標にどれほど近づいているかを知っています。1988 年以来、ポリオの報告された症例数は 99%以上減少しました。最後の 1%は常に最も困難な部分と予想されており、それが実際にそうであることがわかっています。私たちは、生活を変え、コミュニティを支援するプロジェクトに 45 億 7000 万ドル以上を投入しました。これにはポリオ撲滅キャンペーンも含まれます。1988 年には 125 カ国で 35 万人の新しいポリオ症例が発生しました。しかし、それ以来、ロータリーとそのパートナーは 25 億人の子供にワクチンを接種しました。これにより、ポリオによって麻痺する可能性があった 1600 万人が今日、歩行できるようになりました。この成果は、ロータリーが 20 億ドルを投資し、世界中のロータリアンが提供した何百万時間のボランティア活動によるものです。2023 年には、アフガニスタンとパキスタンのわずか 2 カ国でわずか 7 件の報告された症例しかなかったのです。

2022 年 10 月、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団は、ポリオ撲滅のために年間最大 1 億 5,000 万ドルを調達するためにロータリーとのパートナーシップを継続することを発表しました。この合意によれば、ロータリーは今後 3 年間、毎年 5,000 万ドルを調達し、ゲイツ財団は調達した 1 ドルに対して 2 ドルを拠出します。つまり、ロータリアンが 5,000 万ドルを調達すれば、ゲイツ財団はそれに対して 1 億ドルを提供し、現在のロータリー年度とその次の年度において合計 1 億 5,000 万ドルがポリオ撲滅に貢献されることになります。これにより、2026 年までにポリオを撲滅するための追加の 4 億 5,000 万ドルが得られる可能性があります。

私たちの TRF 基金に関するビジョンを共有したいと思います。ロータリーは、初期の寄付を保存し、投資し、収益の一部しか使用しないことで、基金への寄付の価値を高めることを目指しています。この戦略は、ロータリーの活動をサポートすると同時に、今後のロータリアンが「世界でよいことをしよう」という使命に献身的な資金を生み出します。基金に寄付し、寄付の価値が増加し、投資収益がコミュニティに貢献する様子を見守ってください。基金を強化する面では、TRF は 2025 年までに「2025 までの基金構築」を行うことを決定しました。つまり、2025 年までに基金を 202.5 億ドルにすることを目指しています。最新の「2025 までの基金構築」アップデートは、2023 年 4 月 30 日時点の純資産が 6.52 億ドルであり、2023 年 7 月 1 日時点のコミットメントが 9.49 億ドルであることです。2025 年までの目標は 4.23 億ドルです。

ロータリーは過去 118 年間にわたり、世界中のコミュニティを支援するために強力な評判を築いてきました。また、我々のロータリークラブはそのサービスに対して高い尊敬を受けています。私たちは自分たちの仕事に誇りを持ち、ロータリーとロータリアンの需要が増えるにつれて、これからの課題が増えるでしょう。ゴードン会長は、ロータリアンとして、私たちが「CREATE HOPE in the WORLD（世界に希望を生み出そう）」のために奉仕し、これらの課題に取り組むことを奨励しています。ありがとうございました。

2023-24 年度国際ロータリー第 2790 地区 地区大会第 1 日目 in ホテルニューオータニ幕張



地区大会第 2 日目 in ホテルニューオータニ幕張





ニコニコ BOX なし

10月プログラム

- ・ 3日 クラブフォーラム (寄付金受付)
- ・ 10日 休会 (定款により)
- ・ 17日⇒22日 (日) 地区大会
- ・ 24日⇒28日 (土) 奥様例会・文化の集い
- ・ 31日 休会 (定款により)

11月プログラム

- ・ 7日 クラブフォーラム (京成ホテルミラマール)
- ・ 14日⇒17日 (金) 第3グループ情報研究会 (三井ガーデンホテル千葉)
- ・ 21日 休会
- ・ 28日 クラブフォーラム (京成ホテルミラマール) (寄付金受付)

千葉西ロータリークラブ	総数	出席	前々回の修正	メーキャップ	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	44名	44名		2名	100.00%		0円	
	対象者	欠席		欠席	前々回の出席率		本年度累計	
	44名	0名		16名	57.89%		421,000円	

■次週プログラム

10月24日(火)⇒28日(土)へ振替
09:30 集合 NTT千葉支店前
11:00 昼食「響の詩」イクスピアリ内
11:45 ミュージカル観劇 舞浜アンフィシアター
16:00 解団 NTT千葉支店前

クラブ広報・ロータリー情報委員会 【委員長】 依田和孝 【副委員長】 海寶勘一 【委員】 *足立啓輔 *上田裕美